



夢を形に

第 3 号
令和 3 年 6 月 2 8 日
宮城県伊具高等学校
進路指導部

第 1 回定期考査終了 学習状況を振り返ろう！

<点数や評定をもっと意識してもよいのでは？>

6月15日（火）から18日（金）までの4日間、第1回定期考査が行われました。

1年次生は伊具高に入学して初めての考査でした。学習の成果は十分発揮できましたか。君たちの進路は定期考査の成績に大きな影響を受けます。結果が良かった人はさらに上を目指し、残念ながら悪かった人はもう一度学習に取り組む姿勢を見直しましょう。具体的には評定3が得られる50点以上を全ての科目で得点すべく学習しましょう。なぜなら、評定平均が2点台の場合は就職、進学ともかなり不利な戦いを強いられるからです。

同じ理由で、2年次生にとっても進路を左右する大事な試験であったはずです。特に、2年次生はインターンシップの実習先も決まり、各事業所について事前研究をしているところなので具体的な進路先をしっかりと意識して学習に取り組む姿勢になっているはずです。

3年次生にとっては調査書に記載される評定等を定める大切な考査でした。2年次までの自分の評定については担任の先生に確認して既に把握しているはずです。今回、3年次の(仮)評定が決まり、進学先や就職の応募先に提出されるあなたの評定が決まりました。社会は自分の希望ばかりが叶う場所ではありませんが、自分の現状を知った上で、諦めることなく適切な進路選択をしてください。

先生方が職場訪問 企業が求める人材とは！

<コミュニケーション能力をあげる企業が最も多い>

今年度も卒業生の就職先での様子や今年度の求人状況を把握するための職場訪問が6月1日から行われています。訪問先の事業所は、県内、県外あわせて80社以上になります。この春卒業した先輩方は皆頑張っている様子で、「真面目に勤務していて責任ある仕事も任せられるようになってきた」などのお言葉をいただきました。

来春の採用計画についても伺いました。欲しい人材については、「積極的に学ぶ意欲のある人」、「基本的な生活習慣が身に付いている人（欠席が少ない人）」という事業所が多いのですが、最も多くの事業所が重要視していたのは「コミュニケーション能力」でした。これは一般に次の3つの能力です。

- ①伝える能力ー自分の伝えたいことを相手に「正確に」「効果的に」伝える能力
- ②受け取る能力ー相手の話をしっかりと聞いてその意図を正しく理解する能力
- ③非言語コミュニケーションー周りの雰囲気を感じる、物事を見るなどでその意味を推し測る能力

特に②の相手の話をきちんと聞けるかどうかはとても重要視されています。皆さんよくわかっているとは思いますが、これは日々の授業を始めとする学校生活において培われるものです。

3年次のコーナー

就職進学対策講座⑥、⑦を実施しました！

6月9日（水）、就職進学対策講座を実施しました。就職希望者は「履歴書の書き方」についてというテーマで、書き方だけではなく、貼付する証明写真についても事例を用いて詳しく説明を行いました。進学希望者は「願書の書き方と志望動機の準備」というテーマで、なぜその大学（専門学校）を志望するのか、入学してどのようなことを頑張りたいのかなど、ひとつひとつ掘り下げながらじっくりと考えました。公務員希望者は、「公務員試験対策」を講師をお招きして行いました。真剣に問題に取り組む姿勢から、絶対合格するというやる気が伝わってきました。

待っていても進路活動は進みません。これからは、対策講座内だけでなく、自主的に進路活動を進めていくようにしましょう。

今後の就職進学対策講座！

7月1日から、求人票の受付が開始されます。それに伴い、就職進学対策講座も試験対策に力を入れていきます！特に「作文・小論文対策」と「面接対策」を重点的に行いますので、基本をしっかりと身につけましょう。

「作文・小論文対策」は、講師をお招きして作文・小論文の構成について学習します。そして、現代文の授業の中でも7月14日の作文テストにむけて事前学習を行います。作文テストのテーマは、「最近のニュースで興味があること」です。面接対策にもつながるテーマですので、興味のあるニュースについて、自分の考えをしっかりと述べられるようにしましょう。

「面接対策」は、質問事項にどのように答えていくかを考えていきます。高校生活の中でどのようなことを学び、それをどのように生かしていけるのかをしっかりとアピールできるようにしましょう。

模擬面接始まる！

3年次生を対象にした模擬面接が6月21日より始まりました。質問にしっかりと答えられる生徒は非常に少なく、まだまだ準備が足りない状況にあります。保護者の方や他の先生方にも相談して、しっかりと答えられるように面接対策に励みましょう。



【3年次7月の行事予定】

月	日	曜	行 事
7	1	木	求人票受付開始・公開
	2	金	応募前職場見学申込用紙記入・提出開始
	3	土	就職模試
	12	金	三者面談(～7/16) 応募前職場見学受付(～8/11) 企業情報ガイダンス(角田・丸森)
	14	水	就職進学対策講座⑩⑪ 作文テスト②
	16	金	合同企業説明会(ホワイトキューブ)
	21	水	先輩の話を聴く会 合同企業説明会(仙台会場)

2年次のコーナー

インターンシップに向けて



6月2日（水）にインターンシップの実習先が発表されました。インターンシップの目的は、勤労観・職業観を実際の職場体験を通して身につけることです。具体的には、仕事をするを通して、仕事の楽しさ・厳しさ・やりがい学ぶことを目的としています。また、コロナ禍の中でのインターンシップは非常に貴重な体験です。実施させていただく企業の方々へ感謝の思いを忘れず、実習に取り組みましょう。また、6月9日（水）には、インターンシップ先に提出する「事前レポート」の作成を行いました。自分の学校生活の様子とともに、インターンシップを通して学びたいこと、どのような社会人になりたいのか、自分の決意をしっかりと文章に表し、実習先に伝えてもらいたいと思います。

では、企業の求める人材とはどのような人のことでしょうか。

それは、大きく分けると以下の2点に集約できると言われています。

- ・コミュニケーション能力のある人物
- ・向上心を持ち、常に挑戦しようという意欲のある人物



周囲とコミュニケーションをとりながら円滑に仕事を進めていくことは、社会人の基本であると同時にとても重要な事柄です。また、どのような仕事であっても、自分から主体的に学び努力する姿勢はあらゆる仕事において普遍的に求められる点です。高校生活を送る中で、この2点が少しでも身につくよう意識して生活していきたいですね！また、インターンシップを経験することで、学校だけでは得られない多くのことを吸収し、自分の今後の進路選択にしっかりと役立てましょう。

進路室の利用について

2年次のみなさんは進路室を利用したことはありますか？

7月1日は**求人票公開の日**で、3年次の先輩方は自分の希望進路達成に向けて、進路室で日々企業や学校の情報を集め、進路研究をしています。2年次の皆さんも「進路は3年になったら考えればいいや……」と考えるのを後回しにするのではなく、今のうちから積極的に自分の進路について考えていきましょう。また、進路は最終的に自分が決めるものですが、保護者の方としっかりと相談し、時には担任の先生や年次の先生、進路担当の先生からアドバイスをもらうことも有効です。周囲の方々と連携しながら、よりベストな進路決定をしてもらいたいです。

進路室には学校や企業の資料が数多くあります。ぜひ積極的に活用し、2年次の今から「進学か、就職か」「どんな学校（会社）に行きたいのか」「将来、どんな仕事に就きたいのか」一つ一つ着実に考えて決めていきましょう。「進路について考えるのが早すぎる」ということはありません！皆さんの利用をお待ちしています！

◇ 担当より

〇いよいよインターンシップに向けて、レポートの作成や各自アポイントをとるなど、企業の方と接する機会が増えてきます。高校生の皆さんにとって、学校外の方とお話するのは緊張することかもしれません。しかし、その経験も将来に向けた財産となります。皆さんは「伊具高の代表」として見られていることを心に銘じて、挨拶や言葉遣いなど丁寧な応対を心がけましょう。

行事予定

7月 7日(水) 一般職業適性検査振り返り学習

7月12日(月)～16日(金) 三者面談

進路や自分自身の将来について考え直すきっかけにしよう。

1年次のコーナー

進路の手引き

6月9日にLHRの時間に「進路の手引き」を活用し、就職や進学に向けての読み合わせを行いました。進学であればどのような上級学校が県内にあるのかなど受験の方法について学びました。就職ではリストアップした地元企業について企業理念や事業内容について調べ学習を行い、企業研究や理解を深める活動を行いました。

日頃から県内外問わず企業研究等により、様々な業種の企業があることがわかり、進路選択の際に役立つため、是非とも授業の内容を振り返ってみましょう。

学習到達度診断・R-CAP

学習到達度診断

進路・意識調査として生徒の皆さんに行ったアンケートの結果、家庭学習の平均時間は1.1時間、好きな教科ベスト3では、1位 理科、2位 国語、3位 地歴・公民でした。

学力診断では、国数英の3教科を実施しました。国語では、「読み」「書き」「意味・語法」は比較的良くできていましたが、「比喩表現」や「文章の内容説明」を苦手とする生徒が多かったです。数学では、今後の学習の基礎となる「文字式の計算」「1次方程式」「関数とグラフ」の定着度が不十分であることが分かりました。英語では、「否定文・疑問文」「時制」の文法の作文を苦手としている傾向があるようです。

R-CAP

5月に行ったR-CAPでは自己理解や職業適性ランキングなどが結果として出ます。自己理解では職業適性との関係性の深い8つのパーソナリティタイプから3つを取り上げ、自分らしさとは何か再発見しましょう。職業適性ランキングでは、123の職種から適合度の高いランキングとして出るので、これを参考にして振り返り授業へ臨みましょう。自分の進路選択を考えることや7月12日からの三者面談に生かすようにしましょう。

三者面談

7月12日から16日までの期間三者面談が始まります。第1回目の考查を終えての結果やR-CAPの適性を基に進路について担任の先生との三者面談に臨みましょう。

親子で今後の方針についてまとめておくと、自分が希望する進路を実現するために今後どのようなことを行っていけばよいのか、適切なアドバイスを受けることができます。

1年次7月の行事予定

月	日	曜	行 事
7	7	水	R-CAP 自己理解・職業研究
	12	月	三者面談（～16日まで）
	14	水	職業人インタビュー
	21	水	先輩の話を聞く会

